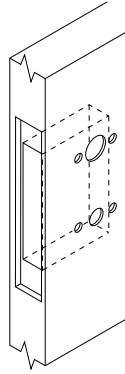


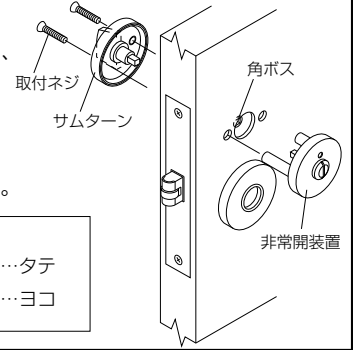
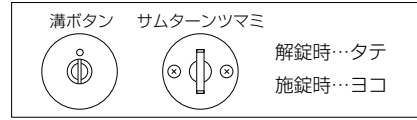
1. 錠本体の彫り込み、及び下図切込型紙に従って取付穴をあけてください。



4. 非常開装置、サムターンを取付けてください。

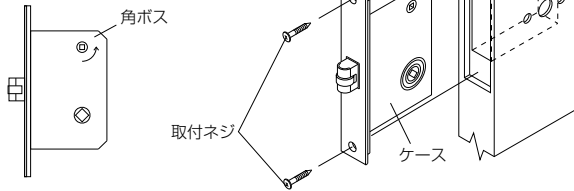
非常開装置及び、サムターンをケースの角ボスに合わせて挿入し、取付ネジにて取付けてください。機能がO型の場合は非常開装置、サムターンはありません。

注 溝ボタンとサムターンツマミの方向を合わせて取付けてください。



2. ケースを取付ネジにて取付けてください。

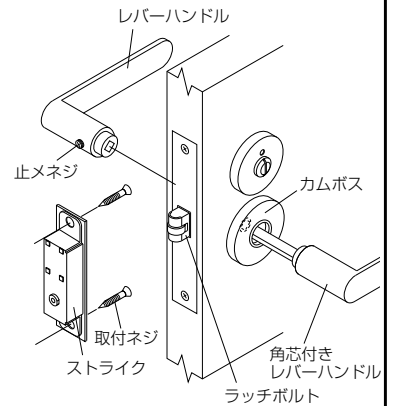
注 ケースの角ボスが矢印の方向に回らないこと（解錠状態であること）を確認してください。出荷時は解錠状態となっています。機能O型の場合は角ボスはありません。



5. ハンドルを取付けてください。

扉外側より角芯付きレバーハンドルをケースのカムボスに合わせて挿入し、扉内側よりレバーハンドルを差し込み動きの良いところで止メネジでハンドルを固定してください。

注 ハンドルを一度操作するとラッチボルトは引込んだまま止まります。ストライクを枠に取付後、閉扉すると、ラッチボルトは突出します。

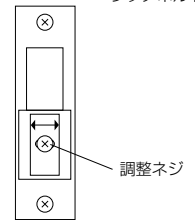


6. ストライクを取付けてください。

ストライクは下図切込型紙の「ストライクの上端」の線に合わせて扉枠を切込み、ストライクを取付ネジにて取付けてください。

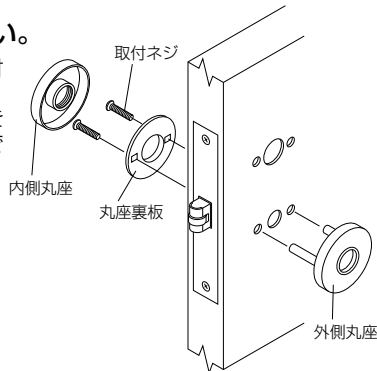
7. ストライクを調整してください。

閉扉した状態で扉がガタつく場合は、ストライクの調整ネジをゆるめ、ストライクを左右に調整し、再度、締付けてください。



3. 丸座を取付けてください。

外側丸座と丸座裏板を取付ネジにて取付けてください。次に外側丸座及び内側丸座を扉面までしっかりネジ込んでください。



切込型紙

